

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 聖徳園	代表者	三上 了道	法人・ 事業所 の特徴	敷地内には同法人が運営するグループホーム、こども園、母子生活支援施設、児童家庭支援センターがある。それぞれの事業所を利用している子どもや保護者と日常的に交流を行っており、利用者の楽しみや生きがいとなっている。施設には2匹の猫を飼っており、利用者の癒しになっている。
	事業所名	あわら聖徳園	管理者		

出席者	市町村職員	1人	知見を有するもの	0人	利用者家族	1人	地域包括支援センター	1人	近隣事業所	0人	事業所職員	4人	その他	0人	合計	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	ライフサポートプラン①をより明確化するために新たに支援計画書を作成する。その計画書に沿って職員全員でPDCAのサイクルで取り組み情報を共有していく。	作成することはしたが全員で内容を共有し取り組んでいたとは言えない。(全員参加の職員会議の時間がとれなかった)内容も抽象的で評価ができていないものもあった。	小規模の場合、範囲が広すぎて全部背負うのは難しく職員も大変だと思ふ。的を押さえ重点的に行ったらどうか? 職員の入退職状況など知らないことが多い。送迎時など相談したい時があるが忙しいので聞けない時がある。	全員参加の会議を定期的に行ない、情報の共有を図る。プランをもう一度見直し、職員全員でプランに添って統一した支援ができるよう取り組む。 家族に提供できる情報は提供していく。また気軽に相談してもらえるよう日頃からコミュニケーションを図る。
B. 事業所のしつらえ・環境	同施設の建設後には充分な来客用の駐車スペースを設ける。	こども園が新しくなり十分な駐車スペースも確保できた。玄関の鍵に関しては昨年の事件もあり原則鍵をかけている。	特に意見は出なかった。	今年度より同敷地内に運営するこども園に畑を設置したので、子ども達と土づくりから収穫までのプロセスを利用者と一緒に行う。
C. 事業所と地域のかかわり	地域の人が集えるような場所を提供し、相談しやすい関係を構築する。地域のイベントに積極的に参加していく。	地域の公民館でいきいきサロン・ふれあいフェスティバルを開催し地域の方々と交流することはできた。その中で地域の方々から情報を頂き、相談をうけることもあった。毎年暮れの公民館の掃除にも参加している。地域のイベントの参加はほとんどできていない。	いきいきサロンやふれあいフェスティバルは定着してきていると思う。ただ本当に来て欲しい人に来てもらえていない。会場を新しくできたこども園で開催したらどうか? 会場は今ままで通り区民会館の方が慣れている来やすいのでは?	地域の人に気軽に事業所に来てもらえるような取り組みを行っていく。(地域の行事や催しなどに参加し交流を図っていく。)

<p>D. 地域に外向いて 本人の暮らしを 支える取組み</p>	<p>利用している人だけでなく、地域 に住んでいる要援護者や一人暮 らしの高齢者宅を訪問し、いざと いう時に協力や相談ができて体 制を作る。</p>	<p>いきいきサロンに参加されてい る方から一人暮らしの方や高齢 者世帯の方の情報を頂き、いきい きサロンなどのチラシを自宅訪 問し配布した。一名相談後利用に 繋がったケースもあつた。</p>	<p>民生委員が訪問してもチャイム がなかったり、耳が遠く聞こえな かったりしてなかなか訪問でき ないことが多い。個人情報保護法 の壁があり、なかなか情報を共有 できないので困っている。</p>	<p>民生委員の方や行政の方と協力 し、一人暮らしや地域との関わり の少ない方の自宅を一緒に訪問 し関係性を築いていく。</p>
<p>E. 運営推進会議を 活かした取組み</p>	<p>運営推進会議で出た意見や事例 などを活かすために、取り組みや 結果を記録に残し次回の運営推 進会議で報告する。</p>	<p>会議で出た貴重な意見は記録に 残り、検討後実際に取り組んでい る。報告もできている。</p>	<p>家族の参加が少ない。会議という と一般の人は敬遠してしまうの で、まずは家族が集まりやすい行 事などに参加してもらったらどう うか？家族会でもできればあつた らよいと思う。</p>	<p>家族がもっと事業所に興味や感 心を持ってもらえよう日頃か ら家族と多く関わりを持つ。運営 推進会議の家族参加率を高めて いく。</p>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<p>事業所の防災訓練に地域の人に も参加してもらおうよう計画する。 地域の人に事業所の情報を提供 する。</p>	<p>地域の防災訓練には事業所とし て参加はしているが、事業所の防 災訓練には地域の人ほとんど 参加してもらっていない。計画書 にも組み込まれていない。また事 業所の情報も提供していない。 29年度は取り組む予定である。</p>	<p>災害があつた時は事業所を避難 場所として利用させてほしい。他 の役員にも施設内の見学をさせ てほしい。</p>	<p>毎年の防災・災害対策の研修や避 難訓練等に地域住民の参加を呼 び掛ける。 いざという時にお互いに協力し 合えるような関係を構築してい く。</p>